



学校だより



千葉市立
みつわ台北小学校
1月号
(R8年1月7日)

挑戦する勇気、粘り強く取り組む力

校長 池内 哲夫

明けましておめでとうございます。2026年、令和8年がスタートしました。皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたします。

今年は「午年」です。「午年」は十二支の7番目にあたり、「前進」「行動力」「成長」「発展」などを象徴しているそうです。子どもたちにとって、新しいことにどんどん挑戦する一年になってほしいと願っています。

挑戦することは勇気があることです。また、すぐに結果が出なかつたり、失敗したりすることもあります。しかし、勇気をもって最初の一步を踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力を身に付けることが、これからの未来を生きていく上で重要だと思います。

現在、5・6年生では球技大会の練習をしています。男子はサッカー、女子はミニバスケットボールです。全員が運動することが得意なわけではありません。しかし、練習では個人の技術を高めたり、チームワークやマナーを学んだりとよく頑張っています。どんどん声も出るようになり、校庭や体育館に大きな声が響くようになりました。5・6年生同様、各学年も、勉強や運動を頑張り、楽しく学ぶ姿、挑戦する姿が見られます。

挑戦すると失敗することもあります。そして、失敗を乗り越えるには、一人では難しいこともあります。学校でも支えていきますが、ご家庭でもたくさん褒めていただけると幸いです。「以前よりできるようになっているよ」「よく頑張ったね。次が楽しみだね。」と、よいところを見つけて温かい言葉をかけてください。

温かい言葉は失敗を乗り越えようとする子どもたちの背中をそっと押してくれます。子どもたちの心に必ず届きます。

学校は基礎学力の習得の場であるとともに、失敗から学ぶ場、失敗を乗り越える場、何度でも試行錯誤する場でもあります。子どもたちが安心して何度でも挑戦し成長できる温かい学校風土でありたいと考えています。

今年も本校教育活動に対するご理解とご協力をお願いいたします。

写真

写真

写真

写真

写真